



# 出展ブース一覧



## ブース1情報

## ブース2情報

## ブース3情報

## ブース4情報

## ブース5情報

## 閲覧・体験すべて無料!!

### プログラミングコンテスト開催にあたって

子どもたちは大人が思っているよりはるかに、発想力、創造力、想像力が豊かで柔軟です。質問のしかた次第で、連想ゲームのように次から次へと新しいアイデアがわいてきます。

自分たちの住まわちや将来のことを考えたり、実際にその場所に行き五感で触れてみることで、まわりにある「問題」を見つけ出し、さらには、「論理的に問題を解決するきっかけ」になるのではないかと考えています。

現在、90%の職業で、基礎的なIT能力が必要とされており、いよいよ2020年度から小学校にてプログラミング教育が必修化となります。そのような中、子どもたちの創造性、自主性、やる気を引き出し、自ら学ぶ自立した子どもの育成をするために、今年も「こどもITプログラミングコンテスト」を開催することになりました。

子どもたちの自由で独創的な発想が生み出す、十人十色の作品をお楽しみください。  
こどもITプログラミング協会  
代表理事 大西誠人



### プログラミングで子どもはこう成長します

#### 子どもはデジタル機器、インターネットなら関心や情熱を傾けやすい

内閣府「青少年のインターネット利用環境実態調査」(2017年3月時点)では、小学生は1日に平均84分(自由時間の80%に相当)デジタル機器、インターネットを利用して利用しています。

#### プログラミングを学ぶことは、教科学習と相互作用がある

プログラム制御の中で必要となる算数、数学、国語といった教科学習とも直結した複合的な学びをつくることができます。教科学習が深まるからプログラミングで高度な条件をつくることができるようになります。

#### これからの時代を生き抜く上で、プログラミングを学ぶことは必須です

子どもが大人になる頃には、医療や住宅、教育などあらゆる分野でインターネットが使われることが当たり前になるでしょう。プログラミングの技術や仕組みを学ぶことは、これからの時代のリテラシーです。

プログラミング無料体験開催!!  
おいかっこゲームをつくらう!!

【体験参加特典】  
ローマ字五十音プレゼント!  
ゲーム作りの伝授書プレゼント!

無料体験開催時間/11:00~12:00、13:00~14:00、15:00~16:00  
※各回先着20名!!席が埋まり次第募集終了となります。  
※作品はUSBメモリなどでお持ち帰り可能です。

無料体験のお申込みはこちらから  
<http://www.kidssteam.jp/2rfm>

